

基本方針  
2区民の生活向上を意識した観光の基盤を実現する  
～利便性と快適性を兼ね備えた観光の基盤づくり～

## 施策(8) 交通アクセス・ネットワークの充実

観光客の区内回遊性を高めるとともに、区民と観光客双方にとって快適かつ安全な交通環境を整備することが重要である。

このため、観光客の移動手段としても活用されているコミュニティバス「めぐりん」の新路線の開業、車内でのWi-Fiアクセスポイント設置や、自転車走行空間の整備など、交通の利便性と回遊性向上に積極的に取り組んでいく。また、今後も観光客のさらなる増加が想定されるため、区民生活に配慮しながら、観光バスの駐車対策を進めていく。



ぐるーりめぐりん  
(平成28年1月31日運行開始)

事業No.	45	事業名	【充実】観光バス駐車対策
事業概要	安全で快適な交通環境の整備に向けて、路上駐車対策や安全対策など、浅草地域の観光バス対策を推進する。特に、2020年東京大会に向けて、国内外から多くの来街者が訪れることが予測されるため、観光バスの駐車場や乗降場所の整備を進めることで、来街者の利便性向上と、より安全で快適な交通環境の実現を図る。		
現況(平成27年度)		目標(平成32年度)	
観光バス対策	計画検討	推進	

【交通対策課】

事業No.	46	事業名	【充実】循環バス「めぐりん」の運行
事業概要	循環バス「めぐりん」の4本目の路線を開業し、区北部地域と南部地域における双方向機能の充実を図る。また、車内にWi-FiアクセスポイントやICカード対応機器を設置するなど、さらなる利便性の向上を図る。今後は、バス停標柱に英語を併記し、外国人利用者の利便性の向上を図っていく。		
現況(平成27年度)		目標(平成32年度)	
新路線	開業	運行	

【交通対策課】

事業No.	47	事業名	【新規】自転車走行空間整備
事業概要	区道における自転車の走行空間を整備することで、自転車利用による回遊性を高めるとともに、歩行者と自転車双方にとっての安全性と快適性の向上を図る。		
現況 (平成27年度)		目標 (平成32年度)	
自転車走行空間整備 (区道)		調査・検討	整備

【交通対策課】

台東区内の都道における 自転車走行空間整備状況	
国際通り	整備済み
浅草通り	整備済み
吉野通り	整備中



浅草通りの自転車走行空間 (植樹帯で歩道を分離)

事業No.	48	事業名	タウンサイクル
事業概要	区内の隅々を巡る便利な交通手段として、区立自転車駐車場などにレンタサイクルを配置し、自転車利用の利便性向上を図るとともに、放置自転車の減少を図る。また、レンタサイクルの配置場所で、観光マップや外国人観光客向けのパンフレットを配布するなどして、来街者の利便性の向上を図る。		
現況 (平成27年度)		目標 (平成32年度)	
タウンサイクル拠点20か所		推進	推進

【交通対策課】



仲御徒町駅自転車駐車場

タウンサイクル拠点	隅田公園自転車駐車場(花川戸1-1 地下) 新御徒町駅自転車駐車場(小島2-21先 地下) 仲御徒町駅自転車駐車場(東上野1-14先 地下) つくばエクスプレス浅草駅南自転車駐車場(浅草1-25先 地下) ホテル旅館協会加盟店舗 16店舗
-----------	---

事業No.	49	事業名	【新規】JR上野駅公園口の整備検討
事業概要	JR上野駅公園口から上野公園までの安全・安心で快適な動線の実現に向けて、必要な調査を実施し、駅周辺の整備検討を行う。		
現況(平成27年度)		目標(平成32年度)	
上野駅周辺交通流動調査	実施	検討結果による整備	

【都市計画課】

事業No.	29	事業名	【充実】防災船着場を活用した舟運の活性化(再掲)
事業概要	P54 基本方針1 施策(4) 参照		

## 施策(9) 施設・道路等のバリアフリー推進

だれもが快適に安心して観光できることは、その都市を魅力的に感じる重要な要素である。

このため、高齢者や障害者、外国人などすべての観光客が安心して訪れることができる観光地づくりが求められている。

鉄道駅や道路、ホテル等のバリアフリー化や、さわやかトイレの整備などを進めることにより、区民や観光客の利便性や安全性を高め、年齢や障害の有無などにかかわらず、すべての人が安心して快適に観光できる環境の実現を目指す。



JR上野駅 視覚障害者誘導用ブロック

事業No.	50	事業名	【充実】バリアフリーの推進
事業概要	台東区バリアフリー基本構想に基づき、公共交通事業者などが策定した特定事業計画の進捗状況の確認や、バリアフリー協議会などの場における各事業者との協議を通じ、重点整備地区内(台東区全域)のバリアフリー化の着実な推進を図る。		
現況(平成27年度)		目標(平成32年度)	
公共交通特定事業の進捗率*	55.7%	90%	

【地区整備課】

\*公共交通特定事業の進捗率

台東区バリアフリー特定事業計画の中で、公共交通事業者(鉄道事業者、バス事業者、旅客船事業者など)が取り組む特定事業(例:鉄道駅などにおけるエレベーターやホームドアの設置、案内サインの整備、係員による高齢者や障害者等への接遇対応など)の進捗を示したもの。

事業No.	51	事業名	【充実】鉄道駅総合バリアフリー推進事業助成
事業概要	だれもが安全に安心して鉄道駅を利用できるよう、鉄道駅におけるエレベーターやホーム柵整備など、鉄道事業者のバリアフリー化事業に対する助成を行い、福祉のまちづくりを推進する。		
現況（平成27年度）		目標（平成32年度）	
エレベーター設置 ホーム柵設置	年1か所 -	推進 推進	

【地区整備課】

事業No.	52	事業名	安全・安心な道づくり
事業概要	すべての利用者が安全かつ快適に道路を通行できるよう、歩道の整備やバリアフリー化を推進する。		
現況（平成27年度）		目標（平成32年度）	
歩道のバリアフリー化	年505m	年1,000m（累計5,505m）	

【土木課】

事業No.	53	事業名	ホテル等のバリアフリー化助成
事業概要	観光客や施設利用者の利便性や安全性の向上を図るため、区内のホテル、旅館等の観光施設のバリアフリー化を促進する。		
現況（平成27年度）		目標（平成32年度）	
観光施設のバリアフリー化助成	-	推進	

【観光課】

事業No.	54	事業名	福祉のまちづくり整備助成
事業概要	だれもが安全かつ快適に施設を利用することができるよう、診療所や薬局などのバリアフリー化工事に対する助成を行う。		
現況（平成27年度）		目標（平成32年度）	
診療所・薬局等のバリアフリー化助成件数	年4件	年4件（累計24件）	

【福祉課】

事業No.	56	事業名	【充実】さわやかトイレ整備〈再掲〉
事業概要	P66 基本方針2 施策(10) 参照		

## 施策(10) 快適に観光できるさわやかトイレ等の環境整備

今後、増加が見込まれる観光客の需要に合わせ、区有施設や民間施設を含めた既存施設の有効活用も含め、計画的に公衆トイレ等を整備していく。

また、商店街の環境に対する取り組みの支援や、自転車道の整備による安全性の確保などにより、区民と観光客の双方にとって快適な環境整備を促進する。

事業No.	55	事業名	【新規】さわやかトイレの実行計画の策定と推進
事業概要	2020年東京大会の開催決定など社会状況の変化も踏まえ、現在の「さわやかトイレ整備方針」を更新する。また、案内表示の整備や民間施設を含めた既存施設の有効活用など、整備方針に基づいた実行計画を策定し、今後増加が想定される国内外からの来街者による新たな需要に対応していく。		
現況(平成27年度)		目標(平成32年度)	
さわやかトイレの実行計画		調査・検討	推進

【都市計画課】

事業No.	56	事業名	【充実】さわやかトイレ整備
事業概要	区民や来街者が、だれでも、どこでも、安心して利用できるよう、公衆トイレや公園・児童遊園のトイレを整備する。また、快適にトイレを利用できるよう、管理面においても工夫、充実を図る。		
現況(平成27年度)		目標(平成32年度)	
さわやかトイレ整備総数		32か所	40か所

【土木課、公園課】

事業No.	57	事業名	【新規】環境にやさしい商店街づくり支援
事業概要	ドライミストの導入、LED街路灯の改修・設置など、商店街による環境に対する取り組みを支援し、商店街の環境整備を促進する。		
現況(平成27年度)		目標(平成32年度)	
支援件数		年4件	年6件(累計34件)

【産業振興課】

事業No.	58	事業名	【充実】北部地域簡易宿所転換助成
事業概要	ビジネス・観光客の受け入れ等を目的に、施設・設備の改修などを行う簡易宿所事業者を支援することにより、おもてなしの向上を図る。		
現況(平成27年度)		目標(平成32年度)	
簡易宿所転換助成件数		年7件	年15件(累計82件)

【保護課】

事業No.	59	事業名	授乳・おむつ替え用テント等の貸出
事業概要	区内で開催されるイベントの主催者に対し、区が所有しているテント、おむつ交換台等は無償で貸し出すことにより、乳幼児を連れた保護者が安心して催事に参加できる環境づくりを推進する。		
現況（平成27年度）		目標（平成32年度）	
テント、おむつ交換台等の貸出		実施	実施

【子育て・若者支援課】

事業No.	47	事業名	【新規】自転車走行空間整備〈再掲〉
事業概要	P63 基本方針2 施策(8) 参照		

事業No.	48	事業名	タウンサイクル〈再掲〉
事業概要	P63 基本方針2 施策(8) 参照		

事業No.	113	事業名	【新規】ICT(フリーWi-Fi等)環境の整備〈再掲〉
事業概要	P87 基本方針4 施策(20) 参照		

## 施策(11) 案内体制の整備

必要な情報を観光客が容易に入手できる体制の整備は、利便性と快適性を兼ね備えた観光の基盤づくりにとって重要である。

観光情報の発信拠点である浅草文化観光センターの機能強化や、まちぐるみ観光案内所により、観光客の利便性と区内の回遊性を高める。また、東京都の「国内外旅行者のためのわかりやすい案内サイン標準化指針」を踏まえ、インフォメーションボードの外国語表記等の見直しや、道路主要地点名標識の英語表記の改善などに取り組み、外国人観光客の利便性の向上を図る。



お座敷おどり(浅草文化観光センター)

事業No.	60	事業名	【充実】浅草文化観光センターの機能強化
事業概要	観光案内の拠点として、4か国語(日・英・中・韓)による案内の実施、検索PC・Wi-Fi等を無料で利用できる観光情報コーナーや団体旅行者支援スペースの設置のほか、観光客の利便性と区内の回遊性をより高めるための検討を行う。さらに、案内機能の強化として、外国人旅行者を対象とした日本文化体験ワークショップ等の開催やユニバーサルツーリズム*の紹介、姉妹・友好都市をはじめとした地方都市の観光PR誘致などを実施していく。		
現況(平成27年度)		目標(平成32年度)	
案内機能強化		検討	推進

【観光課】

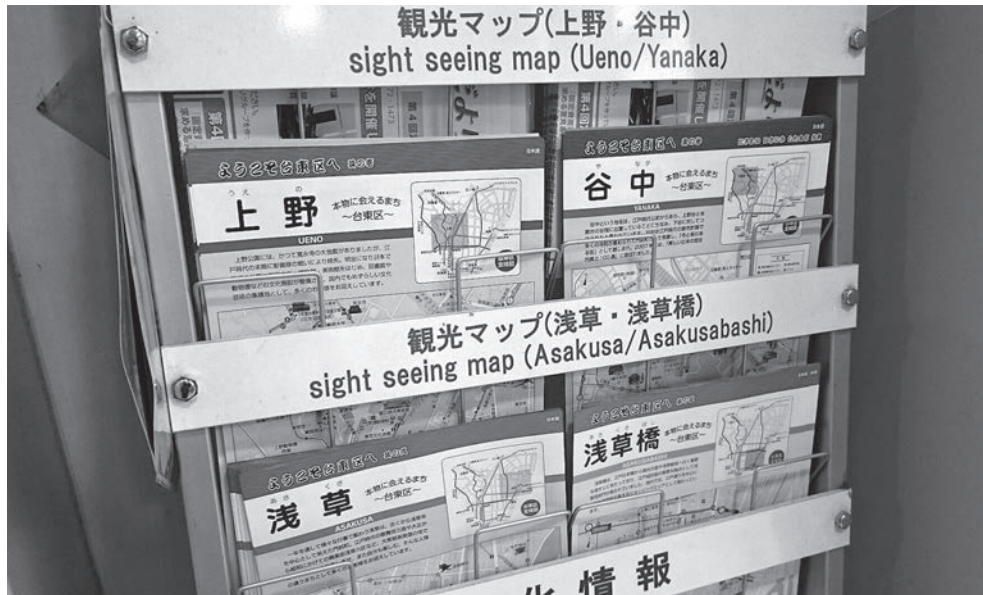
事業No.	61	事業名	【充実】インフォメーションボードの再整備
事業概要	東京都の「国内外旅行者のためのわかりやすい案内サイン標準化指針」を踏まえ、観光案内板の外国語表記等の見直しを行うとともに、帰宅困難者対応の機能を付加するなど、インフォメーションボードの再整備を進め、観光客の利便性の向上を図る。また、新たな観光案内板、誘導標識を設置し、観光客の受入環境を向上させる。		
現況(平成27年度)		目標(平成32年度)	
観光案内板の表示内容見直し	6基	完了(累計38基)	
誘導標識の表示内容見直し	—	完了(累計38基)	
ウェルカムボードの表示内容見直し	—	完了(累計1基)	
観光案内板の新規設置	整備方針検討	完了	

【観光課】

\*ユニバーサルツーリズム … P23参照

事業No.	62	事業名	まちぐるみ観光案内所充実プロジェクト
事業概要	区内外の宿泊施設、交通拠点、店舗などを観光案内所として位置付け、観光案内パンフレットを設置し、観光客が必要な情報を各所で入手できる体制を構築する。		
現況 (平成27年度)		目標 (平成32年度)	
観光情報資料設置施設総数	90か所	観光情報資料設置施設総数	140か所

【観光課】



まちぐるみ観光案内所 (JR上野駅)

事業No.	63	事業名	主要地点名標識の英語表記改善
事業概要	道路案内標識の主要地点名標識は、日本語とローマ字の併記になっているものがあるため、外国人来街者にもわかりやすいものとなるよう、表示内容を点検し、必要に応じて英語表記に改善する。		
現況 (平成27年度)		目標 (平成32年度)	
道路案内標識の英語表記改善	調査	道路案内標識の英語表記改善	完了

【土木課】



## 施策(12) 安全・安心を守るための環境整備

東日本大震災以降、安全・安心な観光地づくりが、一層重視されるようになった。

このため、大規模災害時の情報提供の充実や、帰宅困難者対策の充実に取り組む。また、警視庁と協力・連携したテロ対策への取り組み、防犯設備設置助成による地域防犯力の向上、AED(自動体外式除細動器)の普及啓発、区立台東病院での外国語対応などにより、区民及び観光客の安全・安心を守る環境を整備する。

事業No.	64	事業名	【充実】帰宅困難者対策の推進	
事業概要	東京都帰宅困難者対策条例の周知や事業所への啓発、関係機関との訓練など、帰宅困難者への対策を充実する。また、来街者などへの対策として、帰宅困難者一時滞在施設の確保や外国語版の案内表示の充実を図る。			
現況(平成27年度)			目標(平成32年度)	
駅前滞留者対策推進協議会開催	年3回		年3回(累計18回)	
帰宅困難者対応訓練実施	年2回		年2回(累計12回)	
外国人向け案内表示整備総数	623か所		1,244か所(平成28年度完了)	

【危機・災害対策課】

事業No.	65	事業名	地域防災計画の推進	
事業概要	国や東京都の外国人を含む来街者対応の動向などを踏まえ、地域防災計画を適宜修正し、区の防災力向上を図る。			
現況(平成27年度)			目標(平成32年度)	
地域防災計画	推進		推進	

【危機・災害対策課】

事業No.	66	事業名	【充実】防災情報提供の充実	
事業概要	災害時における区内の避難先などについて、日本語・英語・韓国語・中国語によるパンフレットを作成し、定住外国人や外国人来街者に配布する。また、区のホームページなどで、迅速に情報を発信・提供することで、来街者の安心を確保する。			
現況(平成27年度)			目標(平成32年度)	
外国語版防災地図等の作成	作成・配布		作成・配布	

【危機・災害対策課】

事業No.	67	事業名	【新規】浅草北部地域防災性向上の推進
事業概要	簡易宿所が集積する地区等の不燃化を促進することで、地域の防災性と、来街者の安全性の向上を推進する。		
現況 (平成27年度)		目標 (平成32年度)	
不燃建築物への建替え	調査・検討	1,500㎡	

【地区整備課】

事業No.	68	事業名	【新規】自転車のセーフティ利用促進
事業概要	自転車利用者の安全意識の向上を図り、区内における自転車の安全利用を促進し、来街者の安全を確保する。		
現況 (平成27年度)		目標 (平成32年度)	
自転車安全利用促進条例	制定	運用	
安全意識向上に向けた普及啓発	実施	実施	
点検整備等支援	実施	実施	

【交通対策課】

事業No.	69	事業名	防犯設備設置助成
事業概要	町会や商店街などの地域団体が、防犯活動の実施に加え、犯罪抑止のための防犯カメラなどの設備を整備する場合に、その費用の一部を助成することにより、安全・安心なまちづくりを推進する。		
現況 (平成27年度)		目標 (平成32年度)	
防犯カメラ設置助成	実施	実施	

【生活安全推進課】

事業No.	70	事業名	AEDの普及啓発
事業概要	区のホームページにおいて、区内のAED設置場所を公開し、区民や来街者の救急救命に備える。		
現況 (平成27年度)		目標 (平成32年度)	
AED設置情報の発信	実施	実施	

【生活衛生課】

事業No.	71	事業名	区立台東病院における外国語対応の推進
事業概要	区立台東病院において、定住外国人や外国人来街者が安心して医療を受けることができるよう、電話での第三者通訳無料サービスや英語表記による問診票の提供を行う。		
現況(平成27年度)		目標(平成32年度)	
通訳サービス等の提供		実施	実施

【健康課】

事業No.	35	事業名	無電柱化の推進(再掲)
事業概要	P56 基本方針1 施策(5) 参照		

事業No.	47	事業名	【新規】自転車走行空間整備(再掲)
事業概要	P63 基本方針2 施策(8) 参照		